住中だより

第17号 平成24年12月14日発行

【懇談期間配布】

大東市立住道中学校

校長 岡本 功

0 7 2 - 8 7 2 - 7 3 5 1

<http://ed.city.daito.osaka.jp/sumi-jhs/>

『冬来たりなば春遠からじ』

3年生の進路選択もいよいよ大詰めです。私学の入試まであと2ヶ月足らずという時期になりました。

直近の「進路希望調査」では公立前期受検を考えている生徒はおよそ66%、私学専願はおよそ17%となっています。

昨年度までと比べて公立前期受検を希望している生徒が大幅に増えているのは、今年度から普通科も定員80名を前期募集するためです。

公立進学を希望している生徒にとっては「二度チャンスがある」と考えがちですが、各校わずか80名（2学級分）の募集ということは当然のことながらかなりの倍率が予想されます。

仮に前期入試の結果がよくなかった場合、後期入試に向けて想像以上の精神的負担がかかってしまうこともありますので、希望の強さと現状の学力等をよく勘案した上で受検先を決定していくべきでしょう。

また、公立入試選抜方法の変更にあたり、倍率がどうなるかなど若干不透明な状況もありますので、公立高校希望生徒については例年以上に「私立併願校に合格しておくこと」が大切になってきます。

これらのことについて、今回の懇談で担任と十分お話し合ってください。

進路については一人一人の特性や学力、希望も十分に踏まえながら、学校として「進路指導委員会」を開くなど全体で考えていきます。担任の先生を信頼し、コミュニケーションを図りながら最終決定をしてほしいと思います。

学校として義務教育の総決算のつもりでサポートしていきます。

3年生もこれから益々「いい表情」の生徒が増え、学年全体が完全に「有終の美を飾る」モードに入っていくことでしょう。

もう遠回りをしている時間はありません。来る4月の自分をイメージし、焦らず、あきらめず、今やるべきこと・できることを着実に実行していくことで道を切り拓いてくれることを期待しています。

☆ 3年生・今後の主な予定です

- 1月 8日 (火) 私学願書提出 (冬休み中、各自で取り寄せ)
- 1月 9日 (水) 第5回実力テスト
- 1月25日 (金)・28日 (月)・29日 (火) 卒業テスト
- 1月29日 (火) 私立高校出願 (一部の高校は25日出願)
- 1月31日 (木)・2月1日 (金)・4日 (月) 校長面接
- 2月 9日 (土) 私立高校入試
- 2月10日 (日) 私立高校入試 (面接等)
- 2月11日 (月)・12日 (火) 私立高校入試発表
- 2月13日 (水) 公立前期高校出願
- 2月20日 (水) 公立前期入試
- 2月26日 (火) 公立前期入試発表
- 2月27日 (水)・28日 (木) 進路懇談
- 3月 4日 (月) 公立後期入試出願
- 3月11日 (月) 公立後期入試
- 3月13日 (水) 第64回卒業式
- 3月18日 (月) 公立後期入試発表

3年生が高校体験入学・説明会に参加した延べ数(今日現在)はおよそ480校で、一人あたり平均2校以上は参加した計算になります。意欲の表れとして、よいことだと思います。

1・2年生 3学期のテスト予定

- ◇実力テスト 2月8日(金) 5教科
- ◇学年末テスト 2月27日(水)～3月1日(金) 9教科

上記テストの他に、「英語能力判定テスト(使える英語プロジェクト)」と「チャレンジテスト(国・数・英 ステップアップ学習プリントのまとめテスト)」が行われる予定です。

1・2年生も段階を踏んで「進路学習」を進めているところです。保護者の皆様におかれましても、進路に関してご質問などがございましたら、懇談時でも結構ですので担任にお問い合わせください。

テストが多い3学期になりますが、「今」の積み重ねが大事です。進級に備えて前向きに頑張ってください。

再度 携帯電話の所持について お願いです

どんなに便利な道具でも、それを正しく使いこなすには相応の節度と力量が必要です。

ご承知のとおり携帯電話を持つことによるプラス面とマイナス面がありますから、お子さんがそれを持っておられる場合、プラスになっているのか、マイナスになっていないか、持たせた親の責任としてぜひ確認をしていただきますようお願いいたします。

携帯電話がこれほど広く、深く子どもの世界にまで入り込んでいる時代の風潮に今さら物申すつもりはありませんが、「教育」ということに関して言えばその影響は大人が想像している以上のものがあります。

子どもに買い与える前にマイナス面もあるということをも十分覚悟し、買い与えてからも使い方についてしっかり見守ることは大人の責任であると思います。

中学生によく見られるマイナス面として

- 相手を傷つけるメールを送信するなどしてトラブルになる。
 - 携帯電話を四六時中手放すことができず、有効な時間の使い方ができない。
 - 校内にまで持ち込んで、指導された際にトラブルを起こす。
- などが挙げられます。

また、携帯を使うことで驚くほど広範囲の交友関係が安易にできてしまい、それが好ましくない結果を招いたり、時には犯罪に巻き込まれる危険性さえあることはニュース等で報道されているとおりです。

多くの子どもが有効なツールとして携帯電話を使っているとは思いますが、例えば、学校に携帯電話を持ち込むことに罪悪感を覚えないほど「依存症」になっているのであれば解約するのが子どものためではないでしょうか。結果的に子どもの成長を阻害するものに対してわざわざお金を払い続けるのはいかながなものでしょう。

最低限、学校に携帯電話を持ってこないことは、買い与えておられる保護者の責任で徹底していただきますようお願いいたします。

= 家族で話し合い、子どもと約束してください =

- 適切な使用時間・使用場所を決めましょう。
- 学校への持ち込み禁止をはじめ、学校の規則を守りましょう。
- フィルタリング(有害サイトアクセス制限)サービスを利用しましょう。
- メールやブログなどで人の悪口は絶対に書かないようにしましょう。
- おかしなメール、知らない相手からのメールは必ず保護者に見せましょう。

部活動 栄光を讃えます

○バドミントン部 大東市秋季大会 第3位

○男子ソフトテニス部

近畿大会（近畿中学生ソフトテニス選抜インドア大会）出場！

12月27日、滋賀県・長浜ドームで試合があります。

健闘を祈ります。

『当たり前のことを当たり前でできる』 ほめてあげてください

懇談での内容を踏まえ、例えば下記の観点でお子さんの頑張ったところについてはぜひほめてあげてください。

- 遅刻がなかった。
- 中学生らしい言葉遣い、あいさつができた。
- 身だしなみをきちんとしていた。
- 「毎日宿題」を毎日提出した。
- 忘れ物がなかった。
- 授業を真面目に受けることができた。
- そうじをしっかりできた。
- 学級活動や行事に積極的に取り組めた。
- クラブ活動に前向きに取り組めた。

左記のことはすべて「当たり前のこと」ですが、その当たり前のことを「当たり前でできること」が中学生としての成長を約束します。

今年も残すところあとわずかとなりました。

21日（金）に2学期終業式を迎えるにあたり、保護者の皆様には今年一年何かとご支援・ご協力を賜りましたこと、心よりお礼申し上げます。

おかげさまで、体育大会・合唱コンクール・文化祭などの大きな行事を通して、生徒の頑張りや成長をご覧いただくことができた学期となりました。

生徒指導上の課題の克服やさらなる学力向上をめざして、来学期も取り組みを継続し、落ち着いた学習環境づくりに全力を尽くしてまいります。

少し早いですが、どうぞよいお年をお迎えください。

来年もよろしく申し上げます。